

2012年9月13日
東京急行電鉄株式会社
株式会社 東急百貨店

高層複合施設「渋谷ヒカリエ」 来館者数 1,000万人突破！



東京急行電鉄が本年4月26日(木)に開業した、渋谷駅直結の高層複合施設「渋谷ヒカリエ」は、開業141日目となる9月13日(木)に来館者数1,000万人を突破しました。7月18日(水)に国内最大級のミュージカル劇場「東急シアターオーブ」が開業したほか、8月は遠方からの旅行者で賑わいを見せ、東急百貨店が運営する商業施設「ShinQs」、6・7・11Fの飲食店舗、ならびに8Fのクリエイティブスペース「8ノ」ともに、売上・来場者数ともに堅調に推移しています。

ShinQsは、開業以降の売上予算比が120%と、ターゲットである「働く女性」など、夕方以降の来館者がさらに増加しています。なかでも、自主編集の雑貨売場「ShinQs パーツ ジョイスト」や、婦人靴売場「ShinQs シューズ カレイド」が、独自の品揃えで支持され、売上・来館者数を牽引しています。

6・7・11Fの飲食店舗は、フロア全体で終日多くの利用があり、各店舗とも好調に推移しています。昼はランチに加えてカフェ利用、また夜は平日を中心にビジネス層の利用のほか、東急シアターオーブ開業後には劇場鑑賞前後の利用も多く、複合施設ならではの強みを発揮しています。

8Fのクリエイティブスペース「8ノ」では、フロア中央のCOURTにて魅力溢れるイベントを定期的で開催しているほか、各区画のギャラリーでは各種のイベントが開催されています。また、ギャラリーとd47 MUSEUMの併設ショップとの買い回りや、d47食堂も連日行列ができるなど、フロア全体の回遊性向上により売上を伸ばしています。

渋谷ヒカリエでは年間の来館者数1,400万人、ShinQsでは初年度売上180億円を目標に、今後も「ここできか買えない魅力的な商品やサービス」を皆さまに提供します。

以上